



一人一人の可能性をひらく

校長 垣崎 晃

今年度の新入生は153名を迎え、全校児童738名、教職員64名の新しい組織で令和3年度の大泉東小学校の学校運営と教育活動が始まりました。本年度も変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

子供たち一人一人の中には、無限な可能性が秘められています。その可能性を引き出し育てることが学校の使命であると考えます。一人一人が夢と希望を抱き、困難にも果敢に立ち向かう強い心を持ち、豊かなコミュニケーション力と、未来を切りひらくために必要な力を身に付けるとともに、主体的に学びに向かう姿勢を育てることができるよう、教職員が一丸となって教育活動の充実のために力を尽くしてまいります。

さて、今年度の学校経営につきまして、基本的な考えを以下にお示しました。魅力ある学校の創造を目指して改善に努めてまいります。どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

1. 子供たちが満足する学校

毎日生活する学校は楽しいところでなければなりません。楽しいとは「わかる・できる」であり、「驚きと感動」であり、「探究と発見」であります。毎日展開されている各教科の授業はもちろんのこと、教育活動全体を通して「子供たちが満足する楽しい学校」の実現を目指します。

2. 保護者にとって安心して子供を任せられる学校

子供たちは1日の中の長い時間を学校で過ごします。その学校が安全であり、安心していられることは保護者のみなさまにとりまして最も重要なことであるととらえています。施設設備の安全はもちろんのこと、いじめや暴力はあってはならないことです。子供たちが心豊かにのびのびと学校生活を送る場を構築することで、「保護者にとって安心して子供を任せられる学校」をつくります。

3. 地域にとって誇りに思える学校

学校は地域あってのものです。これまで学校が培ってきた歴史と伝統を守り引き継ぐとともに、本校ならではの特色ある教育活動を展開し、地域の方にとって自慢に思えるような学校経営を努めてまいります。

4. 教職員にとってやりがいのある学校

子供たちに直接指導するのは一人一人の教員です。また、さまざまな職員が教育環境を整えています。教職員自身が使命感と探究心をもって職責を果たし、子供たちの成長を心から喜び合える教職員集団をつくります。